

日本服薬支援研究会

第6回 簡易懸濁法 Web 実技セミナー

簡易懸濁法の 正しい知識と正しい手技を 身につけよう！

開催日時 2022年8月7日（日）10:00～15:30（55分の休憩を含む）

開催形式 ZOOM Meetingを用いたLIVE配信 * 事前参加申し込み必要

参加申込 以下のURL もしくは右記のQRコードよりお申込み下さい。

申込期限 2022年7月18日 定員 40名（先着順）

- * 第1回～第5回のWeb実技セミナーと同一内容となっています。
- * プロジェクターや大型モニター等を用いて、複数人でご参加いただくことは出来ません。お一人様ずつお申込みください。

<https://fukuyaku-event20220807.peatix.com/>



参加費 会員 6,000円 / JHOP会員 8,500円 / 非会員 11,000円

- * キャンセルによる参加費の返金は出来ませんのでご了承ください。
- * 非会員の方で、参加にあたり、研究会に入会（入会費5,000円）し、会員としての参加をご希望される方は、事前に入会承認を受ける必要があります。承認まで数週間かかりますので、お早目にご入会ください。会員として承認されていない場合は、非会員としての参加扱いとなりますので、ご注意ください。
- * 参加費には、資料代、材料代（実習薬品、チューブなど）、郵送代等が含まれます。

認定単位 日本服薬支援研究会/簡易懸濁法認定制度（2単位）
日本老年薬学会認定制度「実技実習等：11-D 簡易懸濁法」
（受講者による日老薬への申請が必要） 申請中
日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度 申請中

お問合せ先 原則、メールにてお問合せください。

日本服薬支援研究会 担当：石田志朗

E-mail: fukuyaku.event@gmail.com

第6回 簡易懸濁法 Web 実技セミナー

簡易懸濁法の正しい知識と正しい手技を身につけよう！

プログラム

- 9:30 会場
- 10:00 開会・講師紹介
- 10:05 講義「簡易懸濁法の基本と製剤学」
倉田なおみ先生（昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門 客員教授・
臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授）
- 10:50 実技講習 A ブレイクアウトルームにて
1ルーム10名（指導薬剤師1名＋認定薬剤師1名＋受講生8名）で実施
- 12:20 昼食・休憩
- 13:15 実技講習 B ブレイクアウトルームにて
1ルーム10名（指導薬剤師1名＋認定薬剤師1名＋受講生8名）で実施
- 14:30 講義「実技セミナー終了後の解説」
倉田なおみ先生
- 15:15 質疑応答
倉田なおみ先生
- 15:30 閉会・解散

注意事項

- * 実際の医薬品を用いた実習となります。参加申込完了後、使用する医薬品等のご指定の住所へ郵送いたします。お取り扱いには十分に注意いただき、各自の責任で廃棄ください。
- * お一人ずつ手元を確認しながら実習を進めますので、1人1台のPC、カメラ・マイク・イヤホン（ハウリング防止のため）をご用意ください。
- * セミナーの様子の画面キャプチャー機能による録画やスクリーンショットによる写真の撮影はご遠慮ください（実習時にご自身で行った崩壊懸濁状況の撮影などは構いません）。
- * 簡易懸濁法認定薬剤師要件の実技セミナー1回分（2単位）の取得が可能です。
日本老年薬学会認定制度「実技実習等：11-D 簡易懸濁法」の認定は、実技セミナー終了後にお送りする参加証で、参加者が申請して下さい（申請中）。
日本薬剤師研修センターの研修認定も取得可能です。申込の際に薬剤師免許番号を記入して下さい（申請中）。
- * 途中参加・途中退出された場合、いかなる理由でも全ての研修認定の単位は発行されません。
- * Web環境はできる限り有線で接続され、カメラ、マイクの状態をご確認下さい。

事前準備

- * 実技セミナーでは、以下の物品等を使用いたします。事前にご準備をお願いいたします。
- 温度計（可能であれば。お湯の温度の確認に使用します）
- 攪拌棒（割り箸などで結構です）
- ペンチ（無ければ、錠剤に亀裂を入れられもの）
- お水（水道水やペットボトルのお水など）
- 計量カップ（お湯200mLが量れて、全量400mL以上入る耐熱性のプラスチック製のもの）
- 熱湯（約100°Cのお湯を使用します。ポット、ケトル、やかん等で事前に沸かして下さい）
- 廃液入れ（懸濁液のチューブ通過後の回収に使用します）